

## 令和2年(2020年)6月 花き部 主要品目の市況

種類	品名	市況の概要	2020年6月 数量	2020年6月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価	
1	キク	愛知県・長崎県が主要産地です。作柄が良くなく、入荷量は減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	787,812	57	80%	123%	
2	バラ	愛知県・岡山県が主要産地です。作柄が良くなく、入荷量はやや減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。	120,226	70	90%	102%	
3	切花	カーネーション	千葉県・諸外国が主要産地です。作柄が良く、入荷量は増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。	322,625	44	116%	98%
4		かすみ草	福島県が主要産地です。作柄が大変に良く、入荷量はかなり増加しました。平均単価はやや安く推移しました。	46,490	67	144%	93%
5		グラジオラス	茨城県が主要産地です。作柄が良くなく、入荷量はやや減少しました。平均単価はやや安く推移しました。	15,930	50	97%	93%
6	鉢物	ベゴニア	埼玉県・神奈川県が主要産地です。作柄が良くなく、入荷量はかなり減少しました。平均単価は高く推移しました。	916	168	79%	111%
7							
8							

## 【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)-0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上